

動画を交えて手技、治療の流れを理解

脳血管内治療の実際と 看護のポイント

術中・術後の
看護師の役割を学ぶ!



基礎から最新の脳血管内治療の実際まで!

脳血管内治療を理解する上で必要となる基礎知識について確認します。そして、動画を交えて脳血管内治療の手技の実際、治療の流れを理解し、それに伴う術中・術後の看護師の役割について学びます。

医学博士 奈良県立医科大学 放射線科 臨床教授
高山勝年氏 社会医療法人医真会八尾総合病院
放射線科・脳血管内治療科 部長
日本脳神経血管内治療学会指導医／米国脳神経血管内治療学会認定医
日本IVR学会専門医／日本医学放射線学会専門医
日本脈管学会認定脈管専門医
日本血管内治療学会、ヨーロッパ心臓血管IVR学会(CIRSE)にも所属。
脳血管内治療の経験が豊富で講演実績も多い。

大阪	18年 11月25日(日)	田村駒ビル
仙台	18年 12月8日(土)	ショーケー本館ビル
東京	19年 1月26日(土)	LMJ東京研修センター
福岡	19年 3月2日(土)	福岡商工会議所
岡山	19年 4月20日(土)	福武ジョリービル

【講義時間】いずれも10:00~16:00

参加料 一般 18,500円 会員 15,500円
※会員は日総研専門誌(定期刊行物)の年ぎめ購読者です。
※昼食代は含まれません。昼食は各自でお持ちください。
※ご参加いただくには事前のお申し込みが必要です。※最少催行人数15人。

プログラム

1. 脳血管内治療の基礎知識
 - 1) 脳血管の解剖
 - 脳は4本の動脈で栄養されている
 - 大動脈弓 ●脳動脈
 - よく使われる脳動脈の略語
 - 2) 脳血管造影検査・治療の種類
 - 脳血管造影検査とは
 - DSAの原理
 - 脳血管造影検査の手順と必要な物品
 - シースとカテーテルの径の表示
 - 脳血管内治療の種類(塞栓術、血管拡張術)
 - 3) 脳血管内治療の術中管理
 - 脳血管内治療は血栓との戦い
 - 血栓形成の機序
 - 抗凝固薬と抗血小板薬
 - 血小板凝集能とは
 - なぜ抗血小板薬が必要なのか
 - 抗血小板薬投与にあたっての注意点
 - 4) 脳血管内治療の適応となる疾患と合併症
 - 脳動脈瘤 ●頸動脈狭窄症
2. 脳血管内治療 術前～術中～術後の看護師の役割
 - 1) 術前に得ておくべき患者情報
- 2) 患者へのオリエンテーション
- 3) 術前訪問の実際
- 4) 術中の看護師の役割と看護のポイント
 - 治療準備
 - なぜ持続灌流が必要なのか?
 - ACTとは? ●治療の流れ
 - 術中看護のポイント
- 5) 術後の患者観察と管理
3. 代表的な手技の実際と看護のポイント

動画・症例を交えて治療の実際とそれに伴う術中・術後看護のポイントを理解

 - 最近の脳動脈瘤に対する脳血管内治療
 - 頸動脈ステント留置術(CAS)
 - 最近の急性期脳梗塞に対する脳血管内治療(ステントリトリバー/Penumbra) など

お客様の生の声は **日総研 14459** **検索**

ホームページ 毎週更新 現場から生まれた専門性を磨く研修と教材 **日総研** **検索**

脳の看護実践

急性期・回復期・在宅まで確かな技術と知識を!

季刊誌 (年ぎめ定期刊行物)
A4変型判 96頁
入会金 3,000円
年間購読料 16,971円 (共に税込)

10月号
特集

脳神経看護で求められる 患者とのかかわり方

～損傷部位の見極めとコミュニケーション・支援・援助・介助のコツをつかむ

脳看護

検索

▶詳細はホームページで www.nissoken.com

●お申し込み受付後、通常1週間以内に参加証をお送りしています。参加証が届かない場合にはお問い合わせください。

FAX申込書		▼受取確認者氏名を必ずフルネームでお書きください		送付住所 TEL() -	施設宛 請求書 必要 ・ 不要		
脳血管内治療の実際と 看護のポイント[14459] [11] <input type="checkbox"/> 大阪 11/25 [12] <input type="checkbox"/> 仙台 12/8 [13] <input type="checkbox"/> 東京 19年1/26 [14] <input type="checkbox"/> 福岡 19年3/2 [15] <input type="checkbox"/> 岡山 19年4/20	ふりがな			〒 -		送付先 自宅 ・ 勤務先	
	氏名 (受取 確認者)						
	生年月日	西暦	19	年	月		日
	▼日総研の会員制・専門雑誌をご購読の方はお客様コードをご記入ください		お客様コード		役職・部署		
					勤務先名		
ご連絡をお送りします。メールアドレス							

FAX ☎0120-052690 電話 ☎0120-054977

★会員とは日総研専門誌(定期刊行物)の年ぎめ購読者です。

日総研会員はセミナー3,000円引き!

主催 **日総研** 日総研出版 〒451-0051 名古屋市西区則武新町3-7-15 日総研ビル

※日総研ではご提供いただいた個人情報は目的に従い適切に利用しております。詳細はwww.nissoken.com/privacy